

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績		
						総事業費 (円)	臨時交付金充当額 (円)	取組の効果
1	単	市内マスク・弱酸性電解水配布事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内の児童、生徒、教職員へマスクを配布するとともに、市民へ弱酸性電解水を配布する。	R2.4	R2.5	4,464,507	4,000,000	マスク、消毒液が不足する中で迅速に配布し、新型コロナウイルス感染防止を図るとともに、市民の安全・安心を確保することができた。
2	単	庁舎内飛沫感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、庁舎内の窓口カウンター等に飛沫感染防止板を設置する。	R2.4	R2.5	970,200	500,000	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るとともに、来庁者及び職員の安全・安心を確保することができた。
3	単	新型コロナウイルス経済対策地域応援商品券事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出自粛の要請、休園・休校が続く、外食もままならない状況のため、子育て世帯及び市内飲食店の支援として、中学生以下の子どもがいる世帯を対象に、2,500円分の「お食事テイクアウトクーポン券」を配布する。	R2.4	R3.1	5,784,004	5,000,000	「お食事テイクアウトクーポン」を配布することにより、子育て世帯への負担軽減及び地域経済の活性化に寄与することができた。
4	単	新型コロナウイルス感染症による学校休業時における生徒保護者との通信連絡事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のための休校に伴う、学校と保護者との連絡手段として各小中学校に携帯電話を支給する。	R2.5	R3.3	907,140	500,000	休校期間中における学校と保護者との連絡手段を確保することにより、児童生徒の健康状態や学習状況を把握することができた。
5	単	出産育児特別給付金(新型コロナウイルス感染症対策)	新型コロナウイルス感染症に対して不安を抱えながら出産された家族及び新生児を支援し、安心して子育てをする環境づくりを推進するため、国が実施する「特別定額給付金」の対象とならない令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれ、住民基本台帳に登録された新生児を対象に10万円を支給する。	R2.4	R3.3	13,025,200	12,000,000	特別定額給付金の対象とならない新生児を対象として給付金を支給することにより、新型コロナウイルスの感染拡大に不安を抱く中出産した子育て世帯を支援し、経済的・精神的負担を軽減することができた。
6	単	新型コロナウイルス感染症による学校休業時における子どもたちの「学びの保障」事業	新型コロナウイルス感染症の影響等による学校の臨時休業においても、すべての子どもたちの学びを保障するため、ICT環境を早急に整備する。	R2.6	R3.3	19,792,654	17,000,000	ICT環境を充実させ、遠隔教育を実施することにより、登校が困難な児童生徒に対して継続的な学びを保障することができた。

7	単	児童生徒学習サポート支援事業(新型コロナウイルス感染症対策)	新型コロナウイルス感染症の影響で自粛期間が長期化する中、家庭における学習意欲の維持や生涯を通じて読書に親しむ機会を与えるため、児童生徒一人当たり1万円分の図書カードを交付する。	R2.5	R2.6	36,016,000	33,000,000	児童生徒に図書カードを交付することにより、外出自粛期間中であっても学習意欲の維持及び読書機会の確保に資することができた。
8	単	稲敷学生応援便事業(新型コロナウイルス感染症対策)	新型コロナウイルス感染拡大防止のために本市への帰省を自粛した学生を支援するため、生活必需品等の物資配達経費を市が負担する。	R2.6	R3.3	1,153,897	1,000,000	物資配達経費を補助することにより、市外に住む学生の移動自粛を図るとともに、物資提供を促し生活の応援につながった。
9	単	学生生活支援臨時給付金給付事業(新型コロナウイルス感染症対策)	生活費の確保が困難となっている稲敷市在住の学生及び稲敷市出身の学生を支援するため、5万円の給付金を支給する。	R2.5	R3.2	35,224,404	33,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響により生活や休校等に不安を抱く学生に対し給付金を支給することにより、経済的・精神的負担を軽減することができた。
10	単	ひとり親世帯応援給付事業(新型コロナウイルス感染症対策)	児童扶養手当を受給している世帯に対し、一世帯3万円の給付金を支給することにより、ひとり親世帯を応援するとともに、子どもたちの暮らしを支えるための経済的支援を行う。	R2.6	R3.1	9,565,121	9,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響により経済的負担が増しているひとり親世帯に対し給付金を支給することで、子育て支援に資することができた。
11	単	新型コロナウイルス経済対策地域応援商品券事業	新型コロナウイルスの感染拡大・影響長期化が見込まれるため、高齢者の健康と安全を守るため千数百名規模の敬老会の開催を中止とし、地域経済の支援を目的として市内の店舗で使用できる商品券(一人当たり3,000円)を敬老記念品として配布する。	R2.6	R3.3	20,790,028	19,000,000	敬老会を中止することにより新型コロナウイルス感染拡大防止が図られた。また、商品券の交付により地域経済の活性化に資することができた。
12	単	新型コロナウイルス感染症に伴う上下水道料金の減額事業「企業会計(水道事業会計、下水道事業会計)繰出・補助」	新型コロナウイルス感染症が経済的に甚大な影響をもたらしている状況を踏まえ、市民生活並びに経済活動を支援するため、上水道・下水道の基本料金をそれぞれ3カ月間、4割減額する。(上下水道料金の減免に係る費用を企業会計(水道事業会計、下水道事業会計)に繰り出し)	R2.5	R2.12	51,860,492	37,956,000	上下水道料金の基本料金減免により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける市民及び事業者の経済的負担を軽減することができた。
13	単	新型コロナウイルス感染症に係る農業経営継続対策事業	農業従事者が新型コロナウイルスに感染した場合、農業継続に必要な措置として次のとおり助成する。 1. 代替要員の確保に係る経費の1/2を助成。 2. 感染者が作業従事した区域(作業場等)の消毒に係る経費を助成(上限30万円)	申請者がいなかったため執行なし				
14	単	新型コロナウイルス感染症対策休業要請協力金事業	県からの休業要請等に協力した市内事業者に協力金を支給する。※県協力金に上乗せ	R2.6	R2.9	10,700,000	10,000,000	茨城県の休業要請協力金支給決定者に上乗せ措置を行うことにより、事業者の経済的負担を軽減し、事業継続を支援することができた。

15	単	新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動に支障をきたして金融機関から借入を行った市内の中小企業者・個人事業主に対し、20万円の給付金を支給し、事業継続を支援する。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている個人事業主に対し、国、県、市の支援制度に関する相談窓口を開設する。	R2.6	R3.3	89,992,000	89,000,000	経営安定保証制度の認定等を受けた事業者へ給付金を支給することにより、事業者の経済的負担を軽減し、事業継続を支援することができた。また、相談窓口の開設により各種支援制度の利用促進及び事業者の混乱解消が図られた。	
16	単	新型コロナ対策（感染拡大時における避難所開設に要する）物品等購入事業	災害時の避難所における新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、衛生用品等を購入する。	R2.5	R3.1	4,996,755	4,500,000	避難所開設時に新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、避難者の安心・安全を確保するために必要な衛生用品等を備えることができた。	
17	単	新型コロナウイルス感染症対策に関する特別広報事業	新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起や緊急経済対策等の周知を新聞折込、市HP、郵便、広報誌折込などで状況に応じて実施する。	R2.5	R3.3	3,639,102	3,500,000	必要に応じ迅速な周知を行うことにより、新型コロナウイルス感染拡大に資するとともに、各種支援制度の利用促進につながった。	
18	単	プレミアム商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響による経済対策として、市内の消費喚起を図ることを目的にプレミアム率100%の商品券を発行する。	R2.8	R3.3	108,789,661	91,000,000	商品券を販売した結果、その換金率は99.3%であり、市民生活の支援及び消費喚起による市内商工業者の振興を図ることができた。	
19	単	学校給食の無償化事業	新型コロナウイルス感染症の影響による保護者の経済的負担を軽減するため、令和2年6～8月における給食費を無償化する。（給食の賄材料費に充当）	R2.6	R2.9	31,912,985	28,000,000	給食費の無償化により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける保護者の経済的負担を軽減することができた。	
20	単	学校からの遠隔学習強化事業	新型コロナウイルス感染症の影響等による臨時休校時に、学校と児童生徒のコミュニケーションが円滑に図れるよう、WEBカメラ、職員室無線LAN化等の環境を整備する。	R2.10	R3.3	8,890,392	8,000,000	遠隔教育におけるICT環境を整備したことにより、学校と児童生徒とのやりとりをより円滑に進めることができた。	
21	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校における新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちの学習環境を保障するため、手指消毒液、体温計の購入等を支援する。	臨時交付金充当せず					
22	単	稲敷市持続化給付金事業	新型コロナウイルス感染症に関連し収入が減少したが、国の持続化給付金等の対象とならない中小企業者に対し、事業を持続させるための給付金を10万円支給する。また、手続等の支援を行うため、行政書士相談窓口を設置する。	R2.8	R3.2	3,300,000	3,000,000	国の持続化給付金の対象にならない事業者に給付金を支給することにより、事業者の経済的負担を軽減し、事業継続を支援することができた。また、相談窓口の開設期間延長により、より一層各種支援制度の利用促進及び事業者の混乱解消が図られた。	
23	単	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通維持確保事業	新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた公共交通事業者を支援し、現在および将来にわたる市民の日常生活の移動手段を維持確保するため、支援金の支給及び補助金を交付する。	R2.8	R3.2	9,045,671	8,500,000	外出やイベント開催の自粛の影響を受けた市内公共交通事業者に補助金を交付することにより、事業者の経済的負担を軽減し、公共交通の維持確保に資することができた。	

24	単	市民雇用助成事業	新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢が悪化しないよう、市民雇用を促進することを目的に、市民を雇用した事業者に対して助成金を交付する。	R2.9	R3.3	6,200,000	5,000,000	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける事業者に助成金を交付することにより、市民の雇用確保に寄与することができた。
25	単	公共施設における検温等支援事業	市役所本庁舎正面玄関及び職員出入口において、顔認証システムを活用したサーモグラフィーカメラを設置することで、来庁者及び職員が自身で体温の確認ができるようにする。特に人の往来の多い本庁舎正面玄関にはオゾン発生器を整備し新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。また、導入当初の混乱を避けるため、正面玄関については当面の間モニター監視員を配置する。	R2.8	R3.3	3,514,368	3,000,000	新型コロナウイルス感染防止を図るとともに、来庁者及び職員の安全・安心を確保することができた。また、検温モニターに人材を配置することで来庁者の検温を徹底するとともに混雑の緩和を図った。
26	単	公共施設における手指消毒等支援事業	新型コロナウイルス感染症第2波に備え、市役所及び出先機関で使用する手指消毒液等を備蓄する。	R2.8	R3.3	2,503,536	2,000,000	新型コロナウイルス感染防止を図るとともに、来庁者及び職員の安全・安心を確保することができた。
27	単	図書消毒事業	図書館及び公民館図書室に図書消毒機を設置し、紫外線によりウイルスを除去することで、新型コロナウイルス感染症の影響下であっても市民等が安心して図書館等を利用できるよう努める。	R2.8	R2.10	4,884,000	4,000,000	新型コロナウイルス感染防止を図るとともに、利用者の安全・安心を確保することができた。
28	単	避難所における感染症対策事業(追加事業)	災害時の避難所における新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、ソーシャルディスタンスを確保するための備品や空調設備を追加導入する。	R2.8	R3.3	2,969,780	2,500,000	避難所開設時に新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、避難者の安心・安全を確保するために必要な備品等を備えることができた。
29	単	新型コロナウイルス感染症による市内経済影響分析事業	新型コロナウイルス感染症により、国内経済が大きな打撃を受けているが、今後の経済対策、新たな生活様式に対応した施策へ生かすため、本市経済へ現在どのような影響が発生しているか、アンケート調査、ヒアリング調査をもとに分析する。	R2.8	R3.3	3,600,000	3,000,000	アンケート調査、ヒアリング調査をもとに支援制度の満足度等を把握し、今後の経済対策、施策の参考とすることができた。
30	単	新型コロナウイルス感染症対策応援給付金支給事業(介護関係)	新型コロナウイルス感染症の第二波に備え、介護関係事業所に対し、感染対策等の支援として、従事者数に応じた給付金を支給する。	R2.8	R2.12	10,800,000	10,000,000	従事者数に応じた給付金を支給することにより、新型コロナウイルスの感染リスクがある中で心身ともに負担がかかる従事者を支援することができた。
31	単	新型コロナウイルス感染症対策応援給付金支給事業(障害福祉関係)	新型コロナウイルス感染症の第二波に備え、障害福祉サービス事業所に対し、感染対策等の支援として、従事者数に応じた給付金を支給する。	R2.8	R3.1	1,150,000	1,000,000	従事者数に応じた給付金を支給することにより、新型コロナウイルスの感染リスクがある中で心身ともに負担がかかる従事者を支援することができた。
32	単	新型コロナウイルス感染症対策応援給付金支給事業(医療関係)	新型コロナウイルス感染症の第二波に備え、医療機関へ対し、感染対策等の支援として、従事者数に応じた給付金を支給する。	R2.8	R2.12	7,900,000	7,000,000	従事者数に応じた給付金を支給することにより、新型コロナウイルスの感染リスクがある中で心身ともに負担がかかる従事者を支援することができた。
33	単	学生応援地域特産品給付事業	故郷を離れ市外で暮らす本市出身の学生等が、新型コロナウイルス感染症の影響により、帰省やアルバイト等を自粛し生活費の確保が困難となっていることから、新米及びマスクを給付することによって生活を支援する。	R2.10	R2.12	568,820	400,000	自粛生活を支援することで新型コロナウイルス感染防止に寄与するとともに、経済的負担を軽減することができた。

34	単	インフルエンザ予防接種無料化事業	インフルエンザ予防接種の無料化を図り、インフルエンザの発症及び重症化を予防することで、新型コロナウイルス感染症の同時期流行を抑制する。	R2.10	R3.3	52,948,358	52,000,000	新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの同時流行の抑制に寄与することができた。	
35	単	授乳中の女性用災害対応備蓄事業	避難所開設の際、新型コロナウイルス感染症対策のための密を緩和し、安心して母乳育児を継続できるよう、授乳中の女性用災害対応セットを備蓄する。	R2.10	R2.11	1,980,000	1,500,000	避難所開設時に新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、産婦の安心・安全を確保するために必要な衛生用品等を備えることができた。	
36	単	幼児教育施設感染症対策事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、幼児教育施設における感染防止用の備品等を購入し、子どもを安心して育てることができる体制を整備する。	R2.10	R3.3	2,755,694	2,000,000	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るとともに、保護者が安心して子どもを通わせるための衛生環境を確保することができた。	
37	単	地域企業感染症対策支援事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、いばらきアマビエちゃんに登録し、必要な感染症対策を講じた事業者に5万円の補助金を交付する。	R2.10	R3.3	17,650,000	11,000,000	補助金を交付することにより、いばらきアマビエちゃんへの登録を促進し、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与することができた。	
38	単	学校施設感染症対策支援事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、学校教育施設における感染防止用の備品等を購入し、子どもを安心して育てることができる体制を整備する。	臨時交付金充当せず					
39	単	修学旅行等キャンセル料補てん事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行及び宿泊学習が中止となって発生したキャンセル料等について、保護者の経済的な負担軽減を図るために支援する。	R2.10	R3.1	930,146	500,000	キャンセル料を支援することにより、保護者の経済的負担を軽減することができた。	
40	単	主食用水稲次期作支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う外出自粛等により、業務用米を中心に主食用米の消費が大幅に落ち込んでいる。米価の下落が懸念される状況を踏まえ、営農負担の軽減による農業者の生産意欲を喚起し、農業経営の安定を図るため、次期作における肥料・農薬等の農業用資材の一部を補助金として交付する。	R2.10	R3.3	147,051,937	138,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に補助金を交付することにより、主食用米の需要減少に伴う価格の下落が懸念される中、農業者の生産意欲を喚起し、担い手の維持確保に寄与することができた。	
41	単	公共施設等感染症防止対策事業	市庁舎、公民館、運動施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、飛沫防止アクリル板、体温計やアルコール消毒液等を購入する。	R2.10	R3.2	1,922,690	1,500,000	新型コロナウイルス感染防止を図るとともに、来庁者及び職員の安全・安心を確保することができた。	
42	単	避難所における感染症拡大事業(再追加事業)	ソーシャルディスタンスを確保するため、避難所の収容人数が減少する中、新たに体育館のメインアリーナを避難所として開放するにあたり、アリーナ床面の傷等を防ぐためのシートを整備する。また、同じく車中避難を推奨する中、避難者がスマートフォン等の電源を確保し情報収集や家族等への連絡に支障をきたさないよう、充電機等を整備する。	R2.11	R3.3	5,988,400	5,500,000	災害避難時における密を回避し新型コロナウイルス感染防止を図るため、新たな避難所を整備するとともに、車中避難が行える体制を整備することができた。	
43	単	行政サービスICT化推進事業(テレワーク推進事業)	新型コロナウイルス感染症対策等に備え、市職員が自宅やサテライトオフィス(支所等)で業務を円滑に行えるよう、ネットワーク環境等を整備する。	R3.1	R3.3	7,194,000	6,750,000	PCの購入やネットワーク環境の整備によりテレワークを推進し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るとともに、業務体制を維持することができた。	

44	単	稲敷地方広域圏事務組合コロナ感染症対策事業	稲敷地方広域市町村圏事務組合(広域消防)による救急搬送時において、救急隊員の新型コロナウイルス感染を防止するため、防護衣等を購入する。(組合の負担金として支出)	R2.10	R2.10	4,606,000	4,000,000	救急隊員の新型コロナウイルス感染を防止し、搬送時における安心・安全を確保するとともに、救急体制の維持に寄与することができた。	
45	補	学校臨時休業対策費補助金	新型コロナウイルス感染拡大による学校の臨時休業に伴う学校給食休止を受けて、学校給食関連事業者に対して材料費相当分を補助金として交付することにより、保護者の学校給食費の負担を軽減するとともに、学校給食関連事業者の事業継続を支援する。	R2.5	R2.7	1,232,654	200,000	補助金を交付することにより、保護者の経済的負担を軽減するとともに、学校給食関連事業者の事業継続を支援し、安定的な給食供給に寄与することができた。	
46	単	稲敷市成人祝特別定額給付金事業	成人式が新型コロナウイルス感染拡大のため中止となったことに伴い、新成人の新しい門出を祝福するため、2万円の給付金を支給する。	R3.2	R3.3	7,217,776	6,750,000	成人式を中止することにより新型コロナウイルス感染拡大防止が図られた。また、感染拡大により社会情勢に不安を抱く新成人の門出を応援することができた。	
47	単	行政区活動応援給付金	行政区が行う新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に要する経費の一部に対し給付金を支給し、行政区活動の支援を図る。	R3.2	R3.3	3,143,752	3,000,000	新型コロナウイルス感染防止を図るとともに、行政区活動の停滞を防ぐことができた。	
48	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校における新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちの学習環境を保障するため、手指消毒液、体温計の購入等を支援する。	R2.7	R3.3	1,386,231	300,000	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るとともに、保護者が安心して子どもを通わせるための衛生環境を確保することができた。	
49	単	GIGAスクールタブレット整備事業(1/3分)	新型コロナウイルス感染拡大や災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTを活用することにより、すべての子どもたちの学びを保障できる環境を構築するため、タブレットを整備する。	臨時交付金充当せず					
50	単	学校保健特別対策事業費補助金(市単独)	学校における新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちの学習環境を保障するため、手指消毒液、体温計の購入等を支援する。	臨時交付金充当せず					